

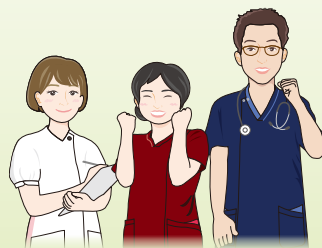
看護職員募集案内

患者様の笑顔 地域への貢献
自らの幸せを目指して!

Yoichi Kyokai Hospital
Nurse Recruiting Guide



応援します! あなたの夢



社会福祉法人 北海道社会事業協会 余市病院

余市協会病院



余市協会病院のご案内

自主自律の精神に基づき、安全・安心の医療を継続的に提供する事を目指します

当院は、北後志5ヶ町村における本格的な入院治療に対応できる唯一の基幹病院です。救急・一次医療はもちろん、二次医療さらに疾患によっては三次医療まで対応しています。また、他の医療機関や介護・養護施設とも密接に連携し、その完全バックアップを受け持ち、さらに在宅医療にも対応するなど、生活圏域に必要とされるインフラとしての医療要素を全て整え、実践してきました。



概要

沿革

大正10年 8月	北海道社会事業協会発足 (道庁内、理事長は北海道長官(知事))	平成14年 9月	医療機器シェアリング開始
大正11年 7月	昭和天皇(当時皇太子殿下)御来道のおり、 当協会に5000円御下賜	平成15年12月	人工透析室開設
昭和14年 2月	余市に小樽病院分院を開設(病床総数44床)	平成25年 9月	回復期リハビリテーション病棟開設
昭和17年 3月	小樽病院から分離独立し、余市病院と改称	平成26年 4月	国際支援センター開設
昭和42年 5月	全面改築工事完成(一般30床)(病床総数228床)	平成28年 6月	病院機能評価認定取得
平成 4年11月	現在地に病舎移転新築完成	令和 元年 6月	地域医療福祉連携室開設
平成12年 4月	余市協会病院指定居宅介護支援事業所設置		

ごあいさつ



【院長】
吉田 秀明

余市病院に興味をもっていただき有難うございます。
看護職員募集のパフレットですので、余市病院の“売り”を羅列します。
(環境が良くて食べ物が美味しいのは北海道では当たり前なので省きます)

- ① 北後志の基幹病院（住民からの信頼厚く、行政と良好な関係）
- ② 幅広い疾病に日本標準レベルの診療で対応
- ③ 自宅復帰まで当院で完結（救急、急性期～回復期、療養）
- ④ 高速道路インター至近（北大病院まで40分）
- ⑤ 若手研修医、医学生、看護・医療技術系学生等、多数受け入れ
- ⑥ 地域医療国際支援センター（海外貢献を強力にバックアップ）

ザックリ言うと、地方の病院ですが「田舎診療」を行っているのではなく、全国に通用する診療を展開しているということです。また、医師を始めとする職員も高年齢で淀んだ雰囲気ではなく、みなさんが想像するよりも、多くの若い人達が入り出て、つねにフレッシュな空気を感じることができます。

さらに特筆すべきは、海外における医療貢献を目指す職員に対する手厚い支援制度（渡航中の基本給、社会保険を保障）があることです。

地方でありながら仕事のレベルを落とさず、住民・行政から信頼されながら、希望すれば海外貢献にも羽ばたける。そんな余市病院に是非お越しください。

｜ 当院の理念 ｜

私どもは、医療・保健・福祉の従事者として力を合わせ、心のこもった医療・看護・介護の実践に努めます。

｜ 基本指針 ｜

患者様の笑顔、地域への貢献、自らの幸せを目指しております。

診療科目

外科／内科／整形外科／麻酔科／
心臓血管外科／小児科／眼科／
循環器内科／脳神経内科／
泌尿器科／婦人科／血液内科／
リハビリテーション科

入院基本料

一般病棟（急性期・慢性期）、
障がい者一般・小児科病棟 10：1
回復期リハビリテーション病棟 15：1

病床数

170 床（療養7床 休床）

職員数

192 人

2

看護部のご紹介

患者様の思いを大切に
いつも笑顔で働ける職場を目指します

ごあいさつ



[看護部長]
守田 明美

当院は、一般急性期病棟、障がい者病棟、回復期リハビリテーション病棟をもつケアミックス型の病院です。看護部理念に『北後志地域の基幹病院として、地域みなさまに信頼される看護を提供します』とあるように、「一人ひとりの思いを大切に、その人らしい看護」の実践に取り組んでおります。

私は職員を大切に、すべての看護師が笑顔で生き生きと働けることが、患者さんやご家族のみなさんへの安心・安全な看護の提供につながり、地域みなさまから選んでいただける病院になることだと考えております。

自分たちが目指す看護師に近づけるような教育体制の整備とともに、職員が働き続けられる職場づくりを目指していきたく思います。

余市町の四季の変化を楽しみながら、一緒に看護を語り・学び、ともに成長し充実した日々を送りませんか。ぜひお待ちしております。



看護部の理念

1. 北後志地域の基幹病院として、地域の皆様に信頼される看護を提供します。
2. 看護の質の向上を図るため、看護専門職として自己研鑽に努めます。

基本指針

1. 患者・家族の人権を尊重し、看護者の倫理綱領に基づいた看護実践を行います。
2. チーム医療を推進し、看護の専門性を発揮して多職種と協働します。
3. 地域医療の推進をはかるために、多様化するニーズに対応できる看護職を育成します。

フロアー ガイド

3F

急性期一般病棟 (60床) / 回復期リハビリ病棟 (45床)
言語聴覚室 / 臨床工学室 / 高気圧酸素療法室

2F

障がい者一般・小児科病棟 (58床)
一般手術室 / 中央材料室 / 人工透析センター / 看護部図書室

1F

外来 / 放射線室 (一般2 / MRI1 / CT1 / 骨塩1) / テレビ室2
リハビリテーション室 / 検査 / 内視鏡 / 医事事務室 / 地域連携室 / 売店 / 理髪店
地域医療福祉連携室 / 生理検査室 / 外来食堂 / 職員食堂 / 栄養管理室 /
ハウスキーパー室

Guidance of the Yoichi Kyokai Hospital



インターン シップ

就職活動中の看護学生、進路選択の一助として中学・高校生向けのインターンシップを開催しています。
病院見学・看護体験、先輩看護師と直接話が聞けます。看護学生には、職員住宅の見学もあり「働いた時のイメージがついた」などの声も！余市の住みやすさ、アットホームな職場へ見学に来てください。

看護部の 様子



病棟風景



師長会議



ロビーでの講演会

当院のユニフォーム勢揃い！



3

病棟紹介

第1病棟



障がい者病棟では、“笑顔で明るく”をモットーに、患者さんだけでなくスタッフも毎日元気に働いています。その人らしさを一番にQOLの維持・向上に努めます。明るく元気なスタッフが皆さんを待っています。現在は、病棟を閉鎖し新型コロナウイルス感染症患者を受け入れて頑張っています。



第2病棟



2病棟は回復期リハビリテーション病棟です。明るく、楽しく、元気をモットーに、退院後の生活を見据え、患者さんとともに笑顔で頑張っています。



第3病棟



急性期から緩和まで、幅広い分野の看護実践の経験ができます。忙しい病棟ですが、スタッフは明るく元気に切磋琢磨しています。幅広い分野だからこそ、複雑な状況にある患者さん一人ひとりに、自ら考えて、最も良い看護を実践することを大切にしています。



外来



病院目標の断らない医療を継続し、365日24時間患者さんを受け入れています。“外来は病院の顔”いつでも笑顔を決やさず明るく看護に取り組んでいます。



手術室



手術という限られた時間の中で患者さんに関わるために、心と身体を看れる看護師教育を目指しています。



医療安全管理室

地域医療福祉連携室

人工透析センター



5か町村で透析入院できるのは当院のみ！
臨床工学技士とともに患者さんの生活を重視した看護を目指します。



医療安全管理室

医療安全管理室は患者さんが安心して治療を受け、職員が安心して働けることを目標としています。日頃より病棟ヘラウンドしてベッドサイドやスタッフから安全な療養環境へのヒントをもらい活動しています。

地域医療福祉連携室

患者さんが地元で長く暮らせるように看護師と医療ソーシャルワーカー、他職種と力を合わせて対話を大切にしています。

4

看護師の一日

先輩看護師のある日のスケジュール

一日の始まり。患者さんの笑顔がたくさん見られるように私自身の笑顔の準備を！
昨日はどんな一日だったのかな？
早く話をききたいなー！

幅広い年代の看護師が協力して頑張っています。人間関係の良さは1番の魅力です!!



8:50 出勤、情報収集

9:00 患者様へ挨拶・ラウンド・ケア
業務開始

カンファレンス
看護計画立案評価・・・
ケアに抜かりがないか
最終チェック

13:30

7:00

起床

ちょっと遅めの
7:00起床。弁当
詰めて間に合う
ように出勤



12:30

昼休憩

みんなで楽しく昼休憩！



職員食堂は
ボリュームタップリ！
野菜たっぷり！

先輩看護師
メッセージ

急性期一般病棟

大脇 彩



私は急性期病棟で勤務しています。

病棟ではさまざまな疾患の患者さんが入院してきますが、疾患だけでなくその患者さんにあった関わりをすることを学び看護実践しています。忙しく大変なこともたくさんありますが、同期だけでなく、先輩や後輩、多職種の方も優しく、日々楽しく仕事することができます。余市に来て大好きなフルーツをたくさん食べることができています。そして、素敵な人と出会うことができ結婚することもできました。仕事だけでなく私生活もとても充実しています。ぜひ余市に来て一緒に楽しく働きませんか？一緒に仕事できるのを楽しみに待っています。

外来 宮田 和



私は一般病棟で約3年間、外来で約2年間勤務しています。外来では外科、内科、小児科、内視鏡等様々な経験を通して知識やスキルを磨いています。病棟と外来では必要な情報やケアは違いますが、日々「より良い看護」とは何かを目指して仕事をしています。夜勤は看護師一人で救急外来や救急車の対応をしているため忙しい時もありますが、患者さんから笑顔と感謝の言葉をもらう瞬間はとてもやりがいを感じます。また、周りのスタッフも優しく相談しやすく職場の雰囲気はとても良いです。

今はコロナの影響で難しいですが、連休があると道外旅行やライブ、温泉などに出掛けます。休日取得もしやすく、余市は自然が沢山で美味しい食べ物もおしゃれなカフェもあり、リフレッシュできますよ。ぜひ、一緒に働きましょう。



16:40

夜勤者へ引き継ぎ



業務引継ぎ後
ホッと一息



余市は釣りの穴
場です。
実はサーフィン
もできますよ

18:00

女子会

同期と食事会もしますよ。
温泉へも行きます！

17:30

退勤

夕食準備、洗濯をして
テレビに夢中。夏は海
へ、冬はスキーへ！



21:00

帰宅

そしてちょっと遅
めの 24:00 就寝

24:00

就寝



皆んなで
乾杯！

余暇の
過ごし方

実家が遠方にある看護師もいるため、月に3～4日の連休を
もらうことができます。自分の時間も作りやすいので良いリ
フレッシュができますよ♪



余市の海岸でリフレッシュ！



フルーツ狩りに、温泉でも充実！



職員みんなで畑づくり
から。花より野菜？



余市町のある積丹地域は海
の幸も豊富！！お寿司、海鮮
の有名店多し！！



弾丸タイム！

職員住宅完備

●設備

安心のオートロック、冷暖房完備
自販機設置
駐車場はカーポート、
ロードヒーティング付
ロボット管理人
コンビニ(徒歩1分)



5

新人教育研修 継続教育

安心して共に働ける仲間を応援します

各部門の仕事を知り、協働する大切さを学び、自分の役割と責任を認識し、安心・安全な看護が提供できるようサポートします。

また社会人である基本的態度が身につくことを目的に研修プログラムを組み教育を行っています。

新人教育研修

プリセプター
シップ

新人研修では、約1か月間組織や医療安全・看護技術を病棟ごとに担当し研修します。最後はシャドーイングを経験し、配属先を決定します。その後はプリセプター制を整えており、新人の精神面や技術面をサポートしています。プリセプターとともに考え、学び、成長していきます。



4月 START!

新人職員入職時研修

6月 新人
3ヶ月研修

研修会での交流を通して3ヶ月の振り返りができる輸液、シリンジポンプの使用方法について学ぶ。

9月 新人
6ヶ月研修

報告・連絡・相談をすることができる。
看護実践における「気づき」を向上させる。

12月 新人9ヶ月
研修

日常の看護ケアを振り返り自己の課題を明らかにする。

2月 新人1年間の
振り返り研修

1年間を振り返り、事例を通して自己の課題を明らかにする。

3月 GOAL!



新人看護師
メッセージ



急性期一般病棟 | 濱本 紗蘭

私は入職から1ヶ月新人研修を行なった急性期病棟に配属になりました。地元から離れ不安な気持ちはありましたが先輩看護師の方々が丁寧に優しく指導して下さり、働きやすい環境です。また様々な疾患の患者さんが入院されており知識や技術が必要となるため「より良い看護に繋げるためには」と日々考えながら働いています。

患者さんとの関わりを通して、やりがいを感じる瞬間がたくさんあり、学びを得ることができるため毎日とても充実しています。

継続教育

クリニカル
ラダーによる
評価



クリニカルラダーは、個々の看護職員の知識と技術の習得度を自己・他者が客観的に可視化し共通認識することで、看護職員の看護実践能力向上への組織的な支援に用いるものです。

当院で用いるクリニカルラダーは、日本看護協会が作成した「看護師のクリニカルラダー」を基盤として作成し、急性期病棟・回復期リハビリ病棟・障がい者病棟という多彩な看護実践能力が求められる当院の特色を踏まえた内容にしています。

看護実践能力

ラダー IV

ラダー III

ラダー II

ラダー I



ラダー I

|急性期一般病棟|

大沼 ゆい



忙しい日々が続いていますが、その分学べることも多く、少しずつ成長していけるよう奮闘中です。また看護師という免許を持ち働くということに、学生の時よりも責任や不安を感じます。しかし研修などを通して、優しく丁寧に先輩看護師さんたちが教えてくださるため、安心して働くことができます。そんな魅力あるこの病院にぜひ来てください！

ラダー II

|回復期リハビリテーション病棟|

盛川 翔貴



働いて2年目となり、自分の看護について悩みつつも持ち前の明るさとポジティブシンキングを活かして日々患者さんに関わっています。リハビリ中の患者さんにつきそうときは「安心感がある」と言われるので、男性看護師としてのやりがいを感じながら日々楽しく過ごしています。

ラダー III

|急性期一般病棟|

岩本 真美



病態や現在の状況、入院前の生活に着目し、患者中心の個別的な看護を実践することを目標に努力しています。患者さん・家族の思いに寄り添いながら、QOLを高められるような看護を提供することで「あなたが担当でよかった」と言われることがやりがいにつながっています。

ラダー IV

|回復期リハビリテーション病棟|

長谷部 久恵



当院に努めて12年目になりました。子育て真っ最中で忙しい日々の中、スタッフのサポートがあり仕事と家庭の両立ができています。回復期リハビリテーションで患者さんや家族の思いを尊重しながら退院に向けて、多職種と意見交換し看護実践していくことにやりがいを感じています。

6

余市協会病院のあるまちの暮らし



子育て世代の
看護師も安心して
働くことが
できます！

多くの魅力に溢れた余市によろこそ！

アットホームな職場環境と自然豊かで、果物や海産物が美味しくイベントの多い余市町。

高速道路延伸により、札幌から50分と近い利便性を兼ね備えた、余市ライフをお楽しみください。

託児所（24時間対応）

病院敷地内にある、アットホームな託児所です。職員が安心して働ける環境づくりを行っています。



子育て世代
看護師
メッセージ

外来 | 則竹 優依



私は障がい者病棟と急性期病棟の経験を経て、産休育休を取得しました。子どもが1歳になり復帰してからは、外来で時短勤務をしています。外来はママさんナースも多く、気軽に相談したり、協力し合いながら仕事をしていけるので、この環境にとっても感謝しています。また、24時間対応の託児所もあるため、子どもを安心して預けられるのも魅力的です。特に乳幼児期の間は体調を崩しやすく、急な休みを頂くこともあります。周りのスタッフの理解があり、子育てと仕事の両立ができています。

そして、余市協会病院は、北後志5か町村の基幹病院であることから、多様な患者様と関わるため、日々の学びも多く、看護師として成長していける場でもあります。復職した看護師さんでも安心して働ける環境なので、みなさん一緒に働きましょう。



●余市協会病院イメージ
キャラクター ミガキンガ



北海ソーラン祭り



YKB（院長考案名称）
Y：余市 K：協会 B：病院

余市協会病院祭り



院内での看護イベント



吉田院長（理事長）

実は院長・副院長が一番張り切っています！



住田副院長

看護の日イベント



マラソンチーム「走汗会」も参加します。上位入賞常連者もいますよ



味覚マラソン救護



余市キャンドルナイト



ニッカウイスキー

NHKの朝ドラ「マッサン」の物語のモデルとなった
ニッカウイスキーの余市蒸溜所と「リタロード」も人気



余市ワイナリー



豊かな海・山と美味しい自然の恵

Life in a Town with Yoichi Kyokai Hospital

皮膚・排泄ケア
認定看護師
メッセージ

|回復期リハビリテーション病棟|

渡邊 千亜紀 看護師長



私は30年程前仙骨部に巨大な褥瘡がある患者に出会いました。そんな折、皮膚排泄ケア認定看護師の方の講演を聴く機会があり、認定看護師という資格があること、看護師がスキルアップで患者の苦痛を軽減できることを知りました。准看護師だった私は通信制看護学校で2年間学び看護師資格を取得し、その後病院長の勧めもあり北海道医療大学認定看護学科に進学することができました。7か月間、家族や病院、看護部の支援をうけ皮膚排泄ケア認定看護師の資格を取得することができました。現在は週1回の褥瘡回診で患者の苦痛を軽減し早期治癒に向け褥瘡対策チームで取り組んでいます。また、同行訪問看護により自宅退院できる道が開け、患者が自宅に戻ると病院では見ることができない生き生きとした生活を送る姿が見られ、それにより褥瘡治癒が促進されると感じました。地域の訪問看護師も相談してくれるようになり、地域との連携ができるようになりました。

吉田 真由美
看護副部長



私は商業高校出身です。進路決定ぎりぎりまで看護師になることを決めました。当院から奨学金を投資してもらい、道外で学生生活を経て就職しています。3年で返済完了のため、当時は都市部の病院に転職しようと考えていましたが卒業3年間のうちに、成長できていないと感じ、個別性のある看護を学ぶ時期に退職する事が良い事なのか葛藤しました。患者さんをはじめ、沢山の方々との関わりの中で地域医療を経験し、都市部と変わらない医療・看護を実践していることに気がつきました。良いこと辛いこともありましたが、勤続し現在に至ります。

当院は、地域住民の患者さんが中心です。高齢化や疾病構造の変化により、マルチモビリティを有する患者さんが増加しています。看護部の強みはマルチモビリティケアが実践できることです。救急、急性期、慢性期、回復期、終末期の患者さんへの看護とやりがいを実感できます。研修や学会参加、専門・認定看護師分野への挑戦も支援してくれる環境にあります。住み慣れた環境で患者さんや家族が過ごせるための看護支援を一緒に実践してくれる方をお待ちしております。



募集案内

余市協会病院が求める人材は、
「心のこもった医療・看護・介護の実践に尽力できる人」
北海道の各地域における職場の自主的な発意や努力を尊重、
やりがいのある明るい職場づくりを目指しています。

医療・保健・福祉の従事者として大切なこと、それは患者さまやご利用者さまから信頼していただけること。職員を含む多くの人々に信頼されるよう自らを磨き、自覚と誇りを持って仕事に取り組んでいただきたいと思います。日常の忙しさや緊迫した状況の中でも、質の良い医療・優れた腕（専門性）と思いやりの心（人間性）・優しい笑顔を忘れない、プロフェッショナルとしての信念を期待します。

やりがいのある職場づくりには、お互いを知りそれぞれの役割を尊重・協力する「チームワーク」が重要です。周囲の人の話をよく聞き、柔軟に考え、自らの意見を発信・行動できる人を求めています。

看護体制

勤務体制

- 急性期(3人夜勤2交代)
- 回復期リハビリテーション病棟(2人夜勤2交代)
- 障がい者・小児科病棟(3人夜勤2交代)

看護提供方式

- 受け持ち制+チームナースング・一部機能別

勤務時間

- 日勤 8:50～17:30
- 第1・3・5土曜日 8:50～12:30（外来のみ）
- 夜勤 16:40～翌日10:00

看護師復職・子育て支援

看護師・准看護師の免許がありながら現在仕事についていない方へ、当院では復職・子育て支援をいたします。

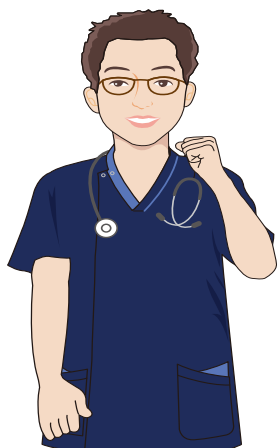
奨学金制度

- 対象者…看護師又は保健師を目指している方
- 奨学資金…月額 60,000円又は80,000円選択制
- 奨学金の返済免除について…奨学金の支給を受けた方が、免許の取得後、当院にて奨学金の支給期間と同年数を勤務(80,000円/月は+1年間勤務)した場合、その全額を返済免除します。

詳細はホームページをご覧ください。



待遇



給与・手当

- 初任給 看護師大卒 基本給216,600円*助産師、保健師含む
看護学校卒 基本給210,400円
- 諸手当 夜勤手当(2交替制1回10,361円～10,419円×回数)
住宅手当(賃貸一人暮らし) 上限29,000円まで支給
時間外勤務手当、通勤手当、燃料手当、扶養手当等
- その他 定期昇給、賞与、退職給与、再雇用制度

休日・休暇

- 4週8休制
- 年次有給休暇 採用1年次3日～16日 採用2年次以降20日間
- 特別休暇 リフレッシュ休暇/結婚休暇/産前産後休暇/子の看護休等

福利厚生

- ユニフォーム5着・シューズ貸与
- 単身者用職員住宅 2棟
- 敷地内託児所完備(24時間対応)
- 職員親睦会・協友会(看護師親睦会)

加入保険等

- 雇用保険/労災保険
健康保険/厚生年金等

採用

応募資格

- 3月卒業見込みの看護学生
- 看護師・准看護師の方

採用試験について

- 面接 随時ご相談ください

応募方法・必要書類

- 電話またはホームページ問い合わせフォームにてご連絡をお待ちしております。
- 履歴書(写真を添付)・在学証明書・成績証明書
- お問い合わせ先 {余市協会病院事務部次長} 嶋田 信一
〒046-0003 北海道余市郡余市町黒川町19丁目1番地1
TEL 0135-23-3126
https://ssl.hokushakyo.jp/yoichi-hospital/recruit_entry/



出身校

[大学・修士課程] 札幌医科大学保健医療学部大学院保健医療学研究科修士課程・北海道大学医療短期大学看護学科・天使大学看護学科・日本赤十字看護大学・山口県立大学看護栄養学部看護学科
[看護学校] 北海道医療センター附属札幌看護学校・東京都立荏原看護専門学校・北海道立衛生学院・北海道立旭川高等看護学院・北海道社会事業協会帯広看護専門学校・釧路労災看護専門学校・市立室蘭看護専門学院・美唄労災看護専門学校・函館医療保育専門学校・駒澤看護専門学校・八戸看護専門学校・北海道看護専門学校・河原医療大学校・金沢医療技術専門学校・北海道札幌医学技術福祉歯科専門学校・小樽看護専門学校・横浜医師会聖灯専門学校・小樽医師会看護高等専修学校(准看護師資格)



余市病院

〒046-0003 北海道余市郡余市町黒川町19丁目1番地1
TEL 0135-23-3126



Access

- JRでお越しの場合 JR余市駅前より中央バス余市協会病院線に乗り換え、余市協会病院前停留所にて下車
- バスでお越しの場合 中央バス・ニセコバス共に、旭中学校（札幌、小樽、ニセコを発着とする高速バス・路線バス）停留所にて下車し徒歩約7分
- 車でお越しの場合 札幌から約50分 ※高速道路使用の場合
小樽から約15分 ※高速道路使用の場合



看護師募集
ポスター



協会病院グループ

社会福祉法人 北海道社会事業協会 〒060-0004 北海道札幌市中央区北4条西6丁目1番1 毎日札幌会館6階
TEL 011-221-0611 <https://ssl.hokushakyo.jp>



小樽病院

〒047-8510
北海道小樽市住ノ江1丁目6番15号
TEL 0134-23-6234 FAX 0134-33-7752
<https://www.otarukyokai.or.jp>



洞爺病院

〒049-5605
北海道虻田郡洞爺湖町高砂町126番地
TEL 0142-74-2555 FAX 0142-74-2665
<https://toya-hospital.jp>



岩内病院

〒045-0013
北海道岩内郡岩内町字高台209番2
TEL 0135-62-1021 FAX 0135-62-3918
<https://www.iwanaikyokai.jp/>



函館病院

〒042-0935
北海道函館市駒場町4番6号
TEL 0138-53-5511 FAX 0138-51-8421
<https://hakodatekyokaihp.com>



帯広病院

〒080-0805
北海道帯広市東5条南9丁目2番地
TEL 0155-22-6600
<https://www.obihoro-kyokai-hsp.jp>



富良野病院

〒076-8765
北海道富良野市住吉町1番30号
TEL 0167-23-2181 FAX 0167-22-4256
<https://ssl.hokushakyo.jp/furano-hospital/>



看護部
Instagram
はじめました



採用・奨学金に関するお問い合わせ先



社会福祉法人 北海道社会事業協会 余市病院

余市協会病院

略称

〒046-0003 北海道余市郡余市町黒川町19丁目1番地1
TEL 0135-23-3126
<https://ssl.hokushakyo.jp/yoichi-hospital/>

